

コード	202010504
記入日:	H22.10.20

課コード	119
課名	建築課
課長名	法村栄三
担当者	松本良治

事務事業事前評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	公営住宅長寿命化計画策定事業	事業種類	単年度事業
		事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 23 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	2	政策名称	安全、便利、快適な生活環境づくり	款コード	8
施策コード	202	施策名称	快適な生活環境づくり	項コード	6
基本事業コード	20202	基本事業名称	住民ニーズに対応した公営住宅の充実	目コード	1
事務事業コード	2020201	事務事業名称	地域政策住宅管理事業費	細目コード	
関連計画	公営住宅ストック活用計画	法令・条例規則等			

計画(PLAN)					
対象:誰、何を対象にしているのか		対象指標:対象の大きさを表す指標			
(対象1)	町住民	(対象指標1)	23,138人(H22.9末)		
(対象2)		(対象指標2)			
事業の概要:具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標:事務事業の活動量を表す指標			
公営住宅のストック状況整理 公営住宅長寿命化計画の目的整理 長寿命化に関する基本方針設定 長寿命化を図るべき公営住宅の整理 公営住宅の建替事業の実施方針設定 長寿命化のための維持管理計画立案、維持管理による効果算出 報告書 3部 計画書 50部		(活動指標名称)	(活動指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
		① 報告書	3部	報告書部数/報告書予定件数	平成23年度
		② 計画書	50部	計画書部数/計画書予定件数	平成23年度
		③			
目的:何をしたいのか		成果指標:目的の達成度を表す指標			
大量の公営住宅が老朽化し更新期を迎えるなか、厳しい財政下における公営住宅の管理は運営は、これまでの対処療法型から予防保全的手法により、長寿命化に基づくサイクルコストの縮減と計画的なマネジメントを行うための中長期的な事業計画が必要である。		(成果指標名称)	(成果指標数値)	(指標積算根拠)	(目標達成年度)
		① 進捗率	100%	実施事業費/全体事業費	平成23年度
		②			
		③			

実施(DO)									
	単位	全体計画	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度以降
		H 23 ~ H 23							
活動指標	部	報告書							
	部	計画書							
成果指標	%	100%							
総事業費C (A+B)	千円	4,900		4,900					
直接事業費 A	千円	4,200		4,200					
人件費 B	千円	700		700					
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1					
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000
Cの財源内訳	国補助金	千円							
	県補助金	千円							
	起債	千円							
	その他	千円	4,200	4,200					
一般財源	千円	700	700						

評価(CHECK)

評価項目		内 容
1次評価	事業の緊急性・必要性	老朽化した公営住宅について、効率的かつ円滑な更新を実現するため、確実な点検の実施及びその点検結果に基づく維持管理により公営住宅ストックの長寿命化を図る。
	類似事業との関連	公営住宅ストック活用計画
	費用対効果	策定の事業費については、地域住宅交付金の交付対象事業として要望。

2次評価	公営住宅の管理に資するものである。
------	-------------------

住民等の意見	
町の対応	

事業採択結果	1次	2次	3次		1次	2次	3次	
	●	●		計画どおりに事業を実施する				次年度以降に計画どおり実施する
				事業内容を見直して事業を実施する				次年度以降に計画を見直して実施する
				事業費を増額して事業を実施する				次年度以降に類似事業と整理統合して実施する
				事業費を減額して事業を実施する				当分の間は実施しない
				類似事業と整理統合して実施する				

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。